

センサー付き自発光中央分離帯鋳

# アポロパルス KLT-5C

製品概要

株式会社キクテック

## はじめに

アポロパルスKLT-5Cは大型の発光面を備えた自発光式中央分離帯板です。

洗練されたフォルムは、アルミニウム合金の採用で、衝撃に強く耐腐食性にも優れています。又、薄暮時から作動し、センサー感知による倍速点滅（75→150回/分）・高輝度発光・大型発光面の相乗効果により注意箇所を明示し、スムーズな車の誘導をお約束いたします。

また本製品は特殊充放電電子回路の採用で、従来品で行われている蓄電池の交換等のメンテナンスが不要になりました。そのため道路上の補修工事に伴う交通規制やメンテナンスに関わる費用が軽減されました。

## KLT-5Cの特長

1. 太陽電池は特殊柔軟性シリコン樹脂でモールドし車両の衝撃・振動から保護する信頼性のある設計です。
2. 光-電変換効率の良いシリコン太陽電池を使用しているため、日照条件の悪い場合でも正常に作動します。
3. 設計にポリカーボネート樹脂板の曇り率や安全率を掛けているため、起電に余裕があります。
4. 本体に、アルミニウム合金の採用で、衝撃に強く耐腐食性にも優れています。
5. 高輝度発光ダイオードと大型発光面の組み合わせにより、視認性と誘目性にも優れています。
6. 特殊充放電電子回路の採用により長期間のメンテナンスフリーを実現しました。
7. 高感度光センサーにより点滅回数が75回/分から150回/分に変化するため、ドライバーへの注意喚起効果を高めます。

仕 様

項目	種類	自発光中央分離帯鋳
		KLT-5C
太陽電池	種類	単結晶シリコン太陽電池
	最大出力	710mW
	最適動作電圧	3.3V
	最適動作電流	216mA
蓄電方式		キャパシタ
発光体	種類	高輝度発光ダイオード
	発光体	赤色
	数量	12個
動作	点滅回数	75±10→150±20回/分
	点灯時間	常夜点滅
材質	表面パネル	ポリカーボネート樹脂
	本体	アルミニウム合金 (AC-7A)

※本製品は機能・品質向上のため、仕様を変更することがあります。

## 点滅作動概要

- ① 太陽光を上部太陽電池により光エネルギーを電気エネルギーに変換し、鋸本体内の特殊充放電電子回路に充電します。
- ② 周囲が薄暗くなり太陽電池の起電電圧が下がると、自動的に点滅（75回/分）します。
- ③ 車両が接近し、ヘッドライトの光を感知すると、点滅スピードは倍速（150回/分）に変化します。
- ④ 車両が通過した場合、初期の点滅スピード（75回/分）に復帰します。
- ⑤ 翌朝太陽電池の起電電圧が一定電圧を越えると自動的に点滅が停止し、①の様に特殊充放電電子回路に充電します。

## 添付資料

- 図面